#### 広島県告示第661号

瀬戸内海環境保全特別措置法 (昭和 48 年法律第 110 号 )第 5 条第 1 項の規定による特定施設の設置許可の申請があったので,同条第 4 項の規定によって,その概要を次のとおり告示する。

平成22年8月2日

広島県知事 湯 﨑 英 彦

### 1 申請者の住所及び氏名並びに工場又は事業場の所在地及び名称

申請者の住所及び氏名	東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号 株式会社 DNP プレシジョンデバイス 代表取締役 和田 正彦
工場又は事業場の所在地及び名称	三原市沼田西町小原 73 番地の 1 株式会社 DNP プレシジョンデバイス 三原工場

#### 2 申請の内容

65 酸又はアルカリによる表面処理施設2基を設置し,5基の使用の方法を変更する。 また,汚水処理施設の処理水質及び処理水量を変更する。

### (1) 特定施設の種類,能力及び使用の方法

(その1)新設

	種			類	65 酸又は (RGB 現像材		による表面処	理施設	65 酸又li (RGB 現像		による表面	<b>顶理施設</b>
	能力	(1日	当た	( زا	液晶ディス 2,000 枚	プレイ	用カラーフィ	ルター	液晶ディ 2,000 枚	スプレイ	用カラーフ	ィルター
エ	I	事着手	予 定 年	月 日	許可後直ち	に			許可後直	ちに		
期	I	事 完 成	予定句	月 日	工事着手後	2 か月			工事着手征	後2か月		
等	使	用開始	予定句	月 日	工事完成後	直ちに			工事完成征	<b></b>		
	使用	時間間隔及び	1日当たり(	の使用時間	24 時間連続				24 時間連	続		
		(使用の	季節的変動	)	(なし)				(なし)			
使	項			目	通	常	最	大	通	常	最	大
		水素イオン淵	農度(単位:	:水素指数)	1	1 ~ 12	11	~ 12		11 ~ 12		11 ~ 12
用	排等	生物化学的配	<b>骏素要求</b> 量			12		15		12		15
o o	排出される汚水 態	化学的酸	素要求量			530		550		530		550
0)	る状	浮 遊 物	質 量	(単位:   mg/ )		5		10		5		10
方	汚   水 態	室 素 含	i 有 量	] "'6' <i>)</i>		16		32		16		32
法		燐 含	有 量			0.5		1.0		0.5		1.0
広	排出	される汚水 (単	等の1日当 位:㎡)	たりの量		120		145		120		145
	汚	水 等	の排	出先	C系排水処理	理施設	凝集沈殿処理	装置	C系排水如	<b>见理施設</b>	凝集沈殿如	理装置

## (その2)変更

										变。	<b>巨</b> 前	变	更	後
	種							ž	镇	65 酸又はアルカリ	による表面処理施設。	(前処理 (N-CM))		
エ	I	事	着	手	予	定	年	月	日			許可後直ちに		
期	I	事	完	成	予	定	年	月	日	既設		工事着手後2か月		
等	使	用	開	始	予	定	年	月	日			完成後直ちに		
使	項								目	通常	最 大	通常		最大
用の方法	排 1	出日		れ 当 (単	た	汚 り ㎡)		等 の	の 量	370	410	322		352

# (その3)変更

										变	更	前	变	更	後
;	種							3	類	65 酸又はアルカ	リリに	こよる表面処理施設(	(現像機 (N-BM))		
エ	I	事	着	手	予	定	年	月	日				許可後直ちに		
期	Н	事	完	成	予	定	年	月	日	既設			工事着手後2か月		
等	使	用	開	始	予	定	年	月	日				完成後直ちに		
使	項								目	通常		最大	通常		最大
用の方法	排 1	出日	<u>ځ</u>	れ 当 (単	る た 位:	1)	水	等 の	の 量	500		550	452		492

## (その4)変更

										変 更	前	变	更	後
	種							3	類	65 酸又はアルカリ	による表面処理施設	(腐食機(N-1stEM))	)	
I	I	事	着	手	予	定	年	月	日			許可後直ちに		
期	I	事	完	成	予	定	年	月	日	既設		工事着手後2か月		
等	使	用	開	始	予	定	年	月	日			完成後直ちに		
使	項								目	通常	最大	通常		最 大
用の方法	排 1	出日		当	る た 位 :	汚 り ㎡)		等 の	の 量	590	662	542		604

# (その5)変更

										变	更	前	变	更	後
	種							7	镇	65 酸又はアルカ	リリに	よる表面処理施設(	(腐食機 (N-2ndEM))	)	
エ	エ	事	着	手	予	定	年	月	日				許可後直ちに		
期	エ	事	完	成	予	定	年	月	日	既設			工事着手後2か月		
等	使	用	開	始	予	定	年	月	日				完成後直ちに		
使	項								目	通常		最大	通常		最大
用の方法	排 1	出日	<b>a</b>	ー れ 当 (単	る た 位:	1)	水	等 の	の 量	590		663	542		605

# (その6)変更

										变	更前	变	更	後
	種							<del>)</del>	類	65 酸又はアルカリ	Jによる表面処理施設	(剥膜機(N-RM))		
工	I	事	着	手	予	定	年	月	日			許可後直ちに		
期	I	事	完	成	予	定	年	月	日	既設		工事着手後2か月		
等	使	用	開	始	予	定	年	月	日			完成後直ちに		
使用	項								目	通常	最大	通常		最大
の方法	排 1	出日	<u>ੇ</u>	れ 当 (単	る た 位 :	汚 り ㎡)	水	等 の	の 量	280	320	232		262

## (2) 汚水等の処理の方法

# (その1)変更

										変	更	前			変	更 後	
	種							類	総合排水処	理施設	<b>建集</b> 浮	了上処理装:	置				
I	I	事	着 手	予	定	年	月	田						許可後直ち	5 IC		
期	I	事	完 成	予	定	年	月	П	既設					工事着手後	62か月		
等	使	用「	開始	予	定	年	月	日						完成後直ち	5 IC		
		ΤĔ	i					目	処 珰	11 前		処 珰	里 後	処 玛	里前	処	理後
使	<b>如</b> 汚	項 汚 水							通常	最大		通常	最大	通常	最大	通常	最大
用	理前の	ル ア ア ア ア ア ア ア ア ア ア ア ア ア						157.20	157.20		60	60	154.29	154.29	60	60	
Ø	処理前処理後の汚染状況	窒	素	<b>含</b> :	有	量		単位: / )	11.99	11.99		11	24	11.96	11.96	11	24
方	光	② ② 章 素 含 有 量 Img/   Img/						1.20	1.21		0.1	0.1	1.20	1.20	0.1	0.1	
法	排出	され			D 1 [ m³)		たり	の量	2,792	3,088		2,792	3,088	2,696	2,972	2,696	2,972

# (その2)変更

											变	更	前		变	更	後	
	種									類	総合排水処理施設	凝集沈	殿処理装置					
I		I	事	着	手	予	定	年	月	日				許可後直ち	に			
期		I	事	完	成	予	定	年	月	日	既設			工事着手後	2 か月			
等		使	用	開	始	予	定	年	月	日				完成後直ち	に			

		   項	目	処理	里 前	処型	里 後	処型	里前	処 理	星 後
使	<b>如</b> 汚	<b>以</b>	<b>=</b>	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大
用	処理前処	化学的酸素要求量		48.03	48.03	16	16	47.65	47.65	16	16
Ø	処理前処理後の汚染状況	室 素 含 有 量	(単位: mg/ )	3.19	3.25	3	6	3.17	3.24	3	6
方	況	<b>燐 含 有 量</b>		2.53	2.56	0.1	0.1	2.51	2.54	0.1	0.1
法	排出	出される汚水等の1日当 (単位:㎡)	たりの量	5,791	6,387	5,791	6,387	5,647	6,213	5,647	6,213

## (その3)変更

											变	更前			変	更 後	
	種								類	総合排水処	理施設 生物	勿処理装置					
I	エ	事	着	手	予	定	年	月	П					許可後直ち	5 IC		
期	エ	事	完	成	予	定	年	月	П	既設				工事着手後	62か月		
等	使	用							П					完成後直ち	5 IC		
使			項   目						П	処 珰	<b>】</b> 前	処 돼	里 後	処理	里前	処 3	浬 後
	<b>如</b> 汚		項目						Ħ	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大
用の	理前処	項 化学的酸素要求量				뻬			30.14	30.14	13	16	30	30	13	16	
方	処理前処理後の汚氷状況				量	(単 mg/	单位: '    )	6.19	13.03	15	30	6.19	13.02	15	30		
法	) 況	燐	í	含	有	•	圃			0.18	0.27	1.0	2.0	0.19	0.27	1.0	2.0

排出される汚水等の1日当たりの量 (単位:㎡)	8,733	9,625	8,733	9,625	8,493	9,335	8,493	9,335	
----------------------------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	--

# (その4)変更

												変	<b>E</b> 5	Į.	前			3	变	更	後		
種類類					総合	排水処	理施設	え 濾	<b>過活性</b>	Ŀ炭処理	装置												
I	I	工事着手予定年月日															許可後直	ちに					
期	I	事	完	成	予	定	年	月	日	既設	既設					工事着手後2か月							
等	使	用	開	始	予	定	年	月	日									完成後直ちに					
使											処耳	里前			処 된	里後	処	理前	Ī		処 돼	里 後	
用	項								目	通	常	最	大	通	常	最大	通常	最	大	ì	1 常	最	大
の方法	排出	さ さ れ	こる			) 1 [ m³)		たじ	) の量	8	,733	9	,625	8	3,733	9,625	8,493	9	,335		8,493	9,:	335

# (その5)変更

									変				变					
種類							類	C系排水処	理施設 凝	集沈殿処理装	置							
I	エ	□ 事 着 手 予 定 年					月日		許可後直ちに									
期	エ	事	记 成	予	定	年	月日	既設				工事着手後	工事着手後2か月					
等	使	使用開始予定年月日										完成後直ちに						
		項					目	処 耳	里前	処 돼	里 後	処 E	里前	処 理 後				
使	如 汚	坎						通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大			
用	理前の	化学的酸素要求量					136.56	169.51	40	60	186.66	220.19	40	60				
0	処理前処理後の汚染状況	窒	素	<b>含</b> 7	有	量	(単位: mg/ )	12.89	24.98	11.8	21.2	13.11	25.47	12	21.6			
方	況 況	燐	含	有		量		1.05	1.95	1.19	1.63	1.01	1.97	1.19	1.63			
法	法 排出される汚水等の1日当たりの量 (単位:㎡)							3,210	3,550	3,210	3,550	3,450	3,840	3,450	3,840			

## (その6)変更

										变	更	前		変	更	後	
	種								類	C系排水処理施設	生物濾	過処理装置					
I	I	事	着	手	予	定	年	月	日				許可後直ちに				
期	I	事	完	成	予	定	年	月	日	既設			工事着手後2	か月			
等	使	用	開	始	予	定	年	月	日				完成後直ちに				

使		١,	頁				目	処型	里前	処型	里後	処 ヨ	里前	処 理 後		
用用	理等	,	·共				,	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	
Г Т	処理後															
の	埋後の	窒	素	含	有	量	(単位: mg/ )	11.8	21.2	11.8	21.2	12	21.6	12	21.6	
方	の殺						0. )									
法	排出	され	。 ろ汚 (		ົທ 1 ໄ: m		たりの量	3,210	3,550	3,210	3,550	3,450	3,840	3,450	3,840	

(3) 排出水の汚染状態

変更なし

- 3 事前評価に関する事項を記載した書面の縦覧期間及び縦覧場所
- (1) 縦覧期間

平成 22 年 8 月 2 日から平成 22 年 8 月 23 日まで

(2) 縦覧場所

広島県環境県民局環境部環境保全課及び広島県東部厚生環境事務所環境管理課並びに三原市生活環境部環境政策課